

## 令和5年第3回福祉医療常任委員会 要点記録

開閉会日時	令和5年5月30日（火曜日）			開会	9:57	会議場所	別海町議会 委員会室2・3		
				閉会	11:12				
委員の出欠	3番	高橋 眞結美	出席	6番	宮越 正人	出席	9番	小椋 哲也	出席
	10番	外山 浩司	出席	13番	中村 忠士	出席			
出席説明員	福祉部	福祉部長		福祉部次長		福祉部次長兼保健センター長		福祉部次長兼町民課長	
		干場みゆき	出席	田村 康行	出席	小川 信明	出席	谷村 将志	出席
		福祉課長		介護支援課長		老人保健施設事務長		訪問看護ステーション所長	
		石戸谷 友絵	出席	高橋 勇樹	出席	渡辺 久利	出席	堀 留美	出席
		地域包括支援センター長		居宅介護支援事業所長		町民課特命課長		福祉課主幹	
		九里 富恵	出席	大道 詳子	出席	上田 健一	出席	澤田 憲一	出席
		町民課主幹		保健課主幹		福祉課主査		介護支援課主査	
		西田 和弘	出席	畠澤 みどり	出席	大森 晴海	出席	天神 幸子	欠席
		介護支援課主査		地域包括支援センター主査		町民課主査		町民課主査	
		松本 静香	出席	井川 仁	出席	岩光 理代子	出席	小野 絵里	出席
		町民課主査		保健課主査		保健課主査		保健課主査	
		木幡 友哉	出席	山崎 さおり	出席	能登 麻奈美	欠席	佐伯 祐司	欠席
		保健課主査		老人保健施設主査		老人保健施設主査			
		成瀬 広子	欠席	中田 幸規	出席	佐藤 裕美	出席		
	別海 病院	病院事務長		病院事務課長		病院事務主幹		病院事務課主幹	
三戸 俊人		出席	たも木直人	出席	奈良 司	出席	大森 圭介	出席	
委員外の出席						合計	0名		
事務局職員	主幹	入田 浩明				合計	1名		
傍聴者数	一般	0名	報道関係者	0名		合計	0名		

# 令和5年第3回福祉医療常任委員会 要点記録

## 会議に付した事件及び会議結果など

発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長 10番 外山	9:57 開会
	出席委員5名、会期1日
委員長 10番 外山	挨拶
	【病院所管事務調査】
病院事務長 三戸	挨拶及び職員紹介、概要説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師4名、理学療法士1名を新規採用。 事務課については3名異動。 昨年6月に退職した内科医1名と今年3月に定年退職後の放射線技師1名については、現在欠員が生じたままとなっているため、継続して関係機関及び職員募集等を行っている。</li> <li>・コロナウイルス感染症について 御存じのとおり、新型コロナウイルス感染症法の感染法上の位置づけが5月8日からインフルエンザと同様の5類へ変更となった。 しかしながら、町内においては、いまだ感染の状況が見受けられるため、コロナ専用病床と発熱外来については、継続している状況。 別海病院においては、5月に院内での感染が発生し、内科病棟への入院制限等で、町民の皆さんに御迷惑をおかけした。 しかしながら、5月20日以降は、新規の陽性者が発生していないため、昨日5月29日からは、内科病棟への入院制限を解除した。 5類へ変更になったが、いまだ予断を許さない状況であるため、病院としては引き続き感染防止と感染者が発生した場合の診療体制を維持しながら、コロナウイルスと共存する新たな状況を見据えた医療体制の構築について検討し、コロナの対応については適宜縮小していくような考えである。 新型コロナの感染については、全国的には減少傾向ということになっているが、引き続き、別海町においても感染者発生時の治療と感染拡大の抑制に努めるとともに、他の関係機関と連携しながら対応を続けていく。</li> </ul>
委員長 10番 外山	議事1 所管事務調査について
	(1)第7次別海町総合計画第5次実施計画について
病院事務課主幹 大森	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料により説明。</li> </ul>
委員長 10番 外山	質疑
委員 13番 中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別海病院経営改善推進事業の経営強化プラン策定業務委託等について、委託業務の全体計画と委託先の決定方法はどうか。</li> </ul>
病院事務課主幹 大森	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体計画期間は、経営強化プランの中で改善策等を盛り込む予定で、期間としては、2年としており、今年プラン策定、来年はプランを基に外部コンサルタントと協力し取り組む。 以降のコンサルの導入は状況を見ながら検討する予定。 委託先は、中標津病院に入っている病院経営支援機構を予定しており、プラン策定にあたっては、地域全体を見た中でプランを策定するので、地域を熟知しているところということで進めていきたいと考えている。</li> </ul>
委員 13番 中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託先決めていく場合の決定方法は、競争入札ではないのか。</li> </ul>
病院事務課主幹 大森	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随意契約で進めたい。</li> </ul>
委員 9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予定している業者は、中標津病院もやっているが、効果出ているのか。</li> </ul>

## 令和5年第3回福祉医療常任委員会 要点記録

病院事務長	三戸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改革の内容が多種多様になる。 中標津に関しては、一般会計の繰り入れを15億から12億に減額する計画であったと思うが、繰り入れに関して言えば、圧縮できたという報告は受けている。</li> <li>・医療画像情報システムについて、今回購入する端末は予備機の購入など検討しているのか。</li> <li>・予備機は数台抑えていく予定。 今回更新は、電子カルテ導入前から使用しているパソコンを入れ替えるもの。</li> <li>・本町でも毎年繰り入れしているわけだが、本町についても同様に繰り入れを減額する予定で経営強化プラン策定するつもりなのか。</li> <li>・近年は、8億5,000万円程度で推移している。 町から繰り入れを圧縮してくれという話はない。 目指すべきところは、経営面、予算面、人員面含めた別海病院の継続を明確にする中長期を見据えて体制を作ることが重要かと考えている。</li> <li>・ほかに何かあるか。</li> <li>・なし</li> </ul>
委員	9番 小椋	
病院事務課主幹	大森	
委員長	10番 外山	
病院事務長	三戸	
委員長	10番 外山	
委員	一同	
委員長	10番 外山	
		病院 10:17 終了 休憩
		10:26 再開
		挨拶
		【福祉部所管事務調査】
福祉部長	干場	挨拶及び職員紹介、概要説明
委員長	10番 外山	暫時休憩 10:33
委員長	10番 外山	再開 10:34
委員長	10番 外山	議事1 所管事務調査について
		(1)第7次別海町総合計画第5次実施計画について
介護支援課主査	松本	・資料により説明
福祉課主幹	澤田	・資料により説明
福祉課主査	大森	・資料により説明
町民課主査	木幡	・資料により説明
		し尿処理場の今後について説明。 し尿処理場の機器類については、これまで計画的に整備を実施してきているが、建物や配管類の老朽化も進んでいることから、現在、施設全体の更新について検討及び調査を進めている。 昨年度は、別海町し尿処理施設基本構想策定業務を実施し、主として下水道との共同処理とし尿処理場の新設について比較検討を行った。 検討の結果、令和20年度頃までし尿処理場を延命し、その後、下水道との共同処理を行うことが有効な手段の一つとして挙げられたことから、本年度はし尿処理場の精密機能検査を実施し、令和20年度頃までの延命化の可否、延命にかかる費用の算出を行いたいと考えている。 なお、精密機能検査に関する予算については、6月定例会で補正予算要求予定。
福祉部次長	小川	・資料により説明
委員長	10番 外山	質疑
副委員長	6番 宮越	・ケアセンター整備事業の工期について。
介護支援課長	高橋	・7月入札で、工期が12月下旬ぐらいまで。
委員	9番 小椋	・介護職員確保対策事業の効果は。

## 令和5年第3回福祉医療常任委員会 要点記録

介護支援課長	高橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修は長年実施させていただいているが、そこで受講していただき、別海町内の事業所に就職いただいているので、効果は出ているのかなと思う。</li> <li>・実際に目に見えて、介護従事者が確保できているかというところはなかなか見えてきてないが、ただ、就業支援補助金というのを令和2年から始めており、その部分は事業所の方からは、この部分で就職していただける方から応募が来て、大変助かるというようなお話を受けている。</li> </ul>
委員	3番 高橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復職継続補助金だが、これは常勤のみが対象になるのか。</li> </ul>
介護支援課長	高橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常勤雇用になる。</li> </ul>
委員	3番 高橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護福祉士の受験料になるのか。</li> </ul>
介護支援課長	高橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護福祉士等の旅費・受験料になる、</li> </ul>
副委員長	6番 宮越	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の自治体と比べて内容的にはどうなのか。</li> </ul>
介護支援課長	高橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・根室管内でみると、まだ取組をしていないところがあるが、根室市が、今年から取り組むというような話は聞いている。</li> <li>・金額はそれぞれだが、いろいろな市町を調べた内容からいくと、1回で出してしまうという自治体がほとんどで、そうすると就労の部分も長く続かないということもある。</li> <li>・それで内容をいろいろ検討し、事業所等にも聞き取りをして、3か年に分けて5万円ずつということにした。</li> <li>・金額的には他の市町から比べて、大きく低いということではない。</li> <li>・あと、これから先の内容については、内容を精査しながら、事業所等の声を聞いた上で、その内容を踏まえながら検討していきたいと考えている。</li> </ul>
副委員長	6番 宮越	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修に17名の申し込みがあったと説明があったが、全て町民の方か。</li> </ul>
介護支援課長	高橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的には町民の方。</li> <li>・今回、高校生も含めての人数になっている。</li> <li>・ただ、実際に別海町の介護事業所で働いている方の中で、中標津から通ってる方もいらっしゃるんで、別海町の事業所で働いていれば対象にしている。</li> <li>・基本的には、別海町に住んでる方というふうにしている。</li> </ul>
委員	13番 中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職員確保対策事業で、就業支援補助金と就労支援支度補助金というのは、どう関連しているのか。</li> <li>・初任者研修の高校生の申し込みは何人か。</li> </ul>
介護支援課長	高橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業支援補助金は、新規・復職補助金を就労開始から1年経過する毎に延べ3年間交付し、在留資格を持つ外国人人材で、雇用6か月継続勤務した方に就労支援補助金を交付することで、雇用の定着を図っている。</li> <li>・高校生は7名の申し込み。</li> </ul>
委員	13番 中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6か月経過の外国人の方が対象で、6名の計画だが、現在の就労人数は何人か。</li> </ul>
介護支援課長	高橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は1名。</li> </ul>
委員	13番 中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それを6名にしたい考え方か。</li> </ul>
介護支援課長	高橋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尾岱沼に特別養護老人ホームと小規模多機能型の施設が建設され、そちらで6名の外国人の雇用を予定しているということに伴い人数設定している。</li> </ul>
委員長	10番 外山	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病児保育事業の送迎対応が、900万を超える予算だが内訳は。</li> </ul>
福祉課主査	大森	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師540万円、送迎経費363万4,000円。</li> </ul>
委員	13番 中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎車はどうなっているのか。</li> </ul>
福祉課主査	大森	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要綱上はタクシーとなっているが、難しい場合は借上車での対応も可としている。</li> </ul>
委員	9番 小椋	<ul style="list-style-type: none"> <li>・し尿処理場の今後について、近隣市町村との共同はなく単独という考えでいいか。</li> </ul>
町民課主査	木幡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おっしゃるとおり。</li> </ul>

## 令和5年第3回福祉医療常任委員会 要点記録

副委員長 6番 宮越	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下水道課と連携しているのか。</li> <li>・連携して進めていく。</li> <li>・伴走型の相談について教えてほしい。</li> <li>・それぞれの担当において、一時的に行うのではなく、出産の際には出産までの間は助産師が対応し、生まれた後は、子育ての関係については、保健課の子育て、あるいは福祉課の子育て担当部署につないでいくというような形で生涯を通じて子育てを支援していくというようなことを国は想定している。</li> <li>・ずっと面倒を見ていくという認識でいいか。</li> <li>・子育てには、多岐にわたる悩みというか、そういうのもあるかと思うので、相談をのっていくというような形になるかと思う。</li> <li>・出産・子育て応援給付金は収入制限はないのか。</li> <li>・制限はない。</li> <li>・出産・子育て応援給付金について補足する。                  伴奏型ということで、妊娠期から助産師等が妊婦等に関わっているので、出産・応援給付金と子育て応援給付金の申請手続ってというのが、基本的に関わった助産師が、その都度その方と面談でアンケート調査を伺いながら、悩み事の相談等を行いながら、支援をしながら給付金の申請につなげていくってということで、申請も同時にされる形になるので、町民の方から手を挙げていただくことはなくなった。                  転入された場合についても、母子健康センターで対象者がわかるので、基本的には対象になられた方には、母子健康センターから個別にきちんと対応させていただく流れになっている。</li> </ul>
町民課主査 木幡	
副委員長 6番 宮越	
福祉部次長 小川	
副委員長 6番 宮越	
福祉部次長 小川	
委員 3番 高橋	
福祉部次長 小川	
福祉部長 干場	
委員 10番 外山	
委員 一同	
委員 10番 外山	その他
福祉部次長 小川	<ul style="list-style-type: none"> <li>①新型コロナウイルスワクチン接種（春接種）について</li> <li>・資料により説明</li> </ul>
	閉会挨拶
	11:12 閉会